

★「ベーシックシート」 「好きな食べ物を尋ね合おう」 第5回★

文脈に添って適切な文(語)を挿入する

60

5回目 summary

4回目 summary

3回目 Q & A

2回目 T or F

1回目 日本語の問い

トムとメアリーは好きな食べ物について尋ね合っています。

Tom: Where are you from?  
Mary: I'm from England. Are you from England, too?  
Tom: No, I'm not. I'm from America.  
Mary: I see. Do you like Japanese food?  
Tom: Yes, I like sushi. It's very delicious. How about you?  
Mary: ア \_\_\_\_\_  
Tom: Oh, really? What is your favorite food?  
Mary: イ \_\_\_\_\_  
Tom: Me, too! My brother also likes it very much.  
Do you have any brothers or sisters?  
Mary: Yes, I have one brother and one sister.  
Tom: Does your sister like sushi?  
Mary: Yes, she does. My brother and sister like sushi.  
Tom: ウ \_\_\_\_\_

分からない単語を質問で  
きます。その数は…

|       |
|-------|
| 単語3語  |
| 単語2語  |
| 単語1語  |
| ヒントなし |

10分

1 人の人と単語に着目して答える

あと 8分

2 次の文を挿入するのに適当なところを、ア、イ、ウの記号で答えなさい。

My brother likes it, too. ( )  
I don't like sushi. ( )  
I like pizza. ( )

あと 5分

3 英文をトムについて着目して読み、3文以上の英語でまとめましょう。

Tom \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

次のペア活動は、先生の合図があるまで待ちましょう。

3 ペア(グループ)の人とシートを交換して、2番で作った英文を読んでもらい、気付いた間違いは直してもらいましょう。

あと 2分

4 使う(話す)

【振り廻り】

① 文脈に合った適切な文を入れることができましたか。[できた でよかった ]  
② トムについての英文が3文書けましたか。[書けた 書けなかった ]  
③ ペアの人の英文と自分の英文とを比較して共通点、相違点を書きましょう。

★「ベーシックシート」を活用した感想★



1年生

- ・ 最初に日本語の質問があるので、英文が読みやすくなる。
- ・ 自分で問いを考えるとところが面白い。最初はなかなか考え付かなかったけれど、慣れるとだんだん作り方が分かってきた。

2年生

- ・ 英文が毎回同じなので、内容がよく分かり、問題を解くことに集中できる。
- ・ 正しいか違っているかを答える問題を解く時は、メモを取った方が解きやすいことが分かった。他の文章を読む時もそうしたい。

3年生

- ・ 英語で尋ねられて英語で答える問題は、高校での学習にもつながるのでよい。
- ・ 要約のところは、メモを取る練習になる。



- 授業で取り組ませるだけでなく、授業以外の補足的な学習や個別の学習指導で取り組ませるなど、様々な活用場面がある。
- 設問形式に慣れさせるのによい。本文が対話形式なので生徒は取り組みやすく、設問形式にポイントを絞って指導できる。
- 日頃生徒に問いを考えさせる指導が十分でなかったことが実感できた。自分で問いを作る設問は生徒に考えさせることができよう。
- 手書きの解答が付いていて分かりやすいので、効果的に活用できる。